

マヤラン

学名 *Cymbidium nipponicum* (Franch. et Savat.) Makino

目名

目名学名

科名 ラン科

科名学名 Orchidaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU)

環境省：Ⅱ (VU)



【選定理由】

栃木県以南の常緑広葉樹の林内・林縁に生育する腐生ラン。いずれの生育地も個体数は少ない。県内では2001年に「大野川上流域」で初めて花を咲かせたマヤランが確認された。その後、2008年にも「豊後水道後背地域」で生育が確認されたが、個体数は極めて少なく。人による採取のおそれもあり、絶滅が懸念される。

県内分布	豊後水道後背地域, 大野川上流域
分布域	本州(関東地方以西), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	
生育環境	常緑広葉樹林の林内・林縁。
現状	「大野川上流域」では数本が年により確認できる。2008年, 「豊後水道後背地域」で3株が確認されている。年による生育状況の消長が著しい。
備考	